

世界史 B

(解答番号 ～)

第1問 世界史上の法をめぐる問題について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A 中国の歴代王朝は、統治のため法の整備を心掛けた。秦の始皇帝は、法家の を登用して、全国統一と支配確立を進めた。唐代には律令が整備されたが、そのうち律は、今日の に相当する内容を主とする。明清時代にも、法典の^{へんさん}編纂・改訂が進められた。20世紀に入ると、清は近代法典の編纂に着手した。その試みは①中華民国の時代に次第に実を結び、欧米や日本に倣った刑法や民法が制定された。近代法典編纂の努力がなされた背景には、列強が中国の国内で行使している領事裁判権を撤廃させようとする意図があった。そして、その撤廃が実現していったのは、②第二次世界大戦中のことである。

問1 文章中の空欄 と に入れる語の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① アー李 斯 イー民 法
- ② アー李 斯 イー刑 法
- ③ アー荀 子 イー民 法
- ④ アー荀 子 イー刑 法

問 2 下線部①の国の歴史について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 2

- ① 山東半島のフランス利権をめぐって、五・四運動が起こった。
- ② 五・四運動は、上海での学生デモから始まった。
- ③ パリ講和会議に参加し、ヴェルサイユ条約に調印した。
- ④ ワシントン会議に参加し、九か国条約に調印した。

問 3 下線部②の時期に起こった出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 3

- ① フィンランドが独立した。
- ② 日本軍が、シンガポールを占領した。
- ③ アジア＝アフリカ会議が、バンドンで開かれた。
- ④ コミンテルンが結成された。

世界史B

B 『ダーヤバーガ』は11世紀に、『ミタークシャラー』は12世紀にインドで著された③法律書である。これら二書の影響力は大きく、数百年にわたり注釈が積み重ねられ、有力な法学の系譜を形作った。これらが、後に二大ヒンドゥー法学派と呼ばれるようになる。18世紀半ば以降、イギリスは、④植民地インドにおける法整備の一環として、ヒンドゥー家族法を制定していく。その過程で、⑤ベンガル管区についてはダーヤバーガ派、その他の地域についてはミタークシャラー派の法学がよりどころとされた。

問4 下線部③に関連して、法とその制定について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 4

- ① スパルタのドラコンが、成文法を定めた。
- ② 「権利の章典」は、議会の同意なしに王が法を停止することを違法とした。
- ③ グロティウスは、自然法思想に基づく国際法を構想した。
- ④ 大憲章(マグナ=カルタ)が、ジョン王によって認められた。

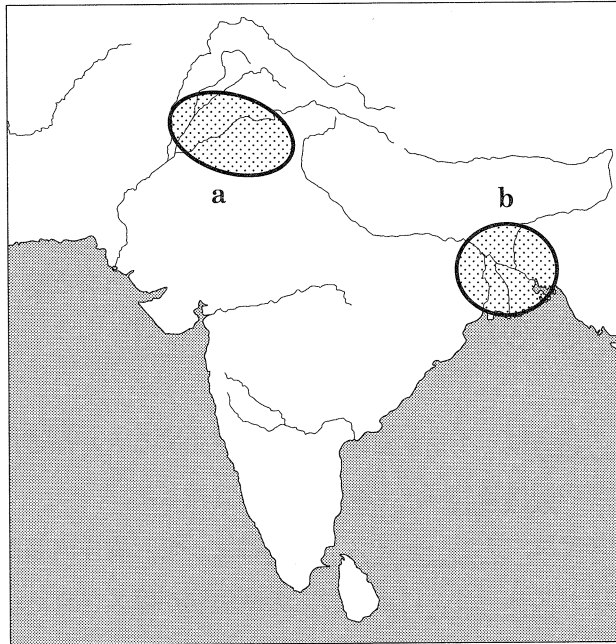
問5 下線部④に関連して、次の年表に示したa～dの時期のうち、インドの民族運動の弾圧をねらったローラット法が公布された時期として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 5

a	
1885年	インド国民会議の開催
b	
1906年	国民会議派、カルカッタ大会を開催
c	
1930年	第2次サティヤーグラハ(非暴力・不服従の抵抗運動)
d	

- ① a ② b ③ c ④ d

問 6 下線部⑤の地域の位置を示す次の地図中の **a** または **b** と、その地域におけるイギリスの植民地拡大について述べた下の文 **ア** または **イ** との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

6



ア プラッシーの戦いで勝利し、イギリス領インドの基礎を築いた。

イ シク教徒の勢力を破り、支配地域を拡大した。

① a — ア

② a — イ

③ b — ア

④ b — イ

世界史B

C 13の北米イギリス植民地は、1776年に独立宣言を発表した。しかし、これらの旧植民地は、緩やかな連合をつくっていたにすぎなかった。そこで、強力な中央政府樹立が模索されるようになったのであったが、これは、⑥成文化された法(憲法)によって強大な権力を制限しようとする志向と対立した。この相互に対立する政治理念を中心に論争が繰り広げられた結果、連邦制を定めたアメリカ合衆国憲法が起草された。また、憲法発効直後に、人民の広範な権利を保障する修正条項が加えられたものの、⑦奴隷制は維持された。奴隷の解放は、⑧19世紀の南北戦争の結果、北軍が勝利するのを待たねばならなかった。

問 7 下線部⑥に関連して、法や国家制度について述べた文として波線部の正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 7

- ① イギリス議会は、不当な逮捕や投獄を禁止する人身保護法を制定した。
- ② フランスの国民議会は、王政の廃止を宣言した。
- ③ イギリスでは、チャーティスト運動によって、責任内閣制が成立した。
- ④ ソ連では、スターリンによって、大統領制が導入された。

問 8 下線部⑦に関連して、世界史上の奴隷制について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 8

- a 古代ギリシアでは、戦争捕虜などを奴隷として使った。
- b アメリカ合衆国では、奴隷が綿花などの栽培に従事した。

- ① a — 正 b — 正
- ② a — 正 b — 誤
- ③ a — 誤 b — 正
- ④ a — 誤 b — 誤

問 9 下線部⑧の時期に、アメリカ大陸で起こった出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

9

- ① ホームステッド法で、アメリカ合衆国の成年男子に選挙権が与えられた。
- ② テキサスが、アメリカ合衆国領となった。
- ③ アメリカ合衆国の勢力拡大を牽制^{けんせい}するために、パン＝アメリカ会議が開催された。
- ④ カナダが、イギリス連邦の一員となった。

世界史B

第2問 世界史上の都市と経済について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A 趙匡胤によって建国された宋の都である ア は、大運河と黄河の接点近くに位置し、物資が集積する交通や経済の要地であった。多くの人々が集まり、
①商業が発展し、様々な店が軒を連ね、繁華街は夜遅くまでにぎわった。また、
②文化の中心としても繁栄したが、12世紀初めに建国された金による攻撃を受け陥落した際に、破壊と略奪を受けた。この時、皇帝の欽宗らが北方へ連れ去られて、宋はいったん滅びるが、欽宗の弟が即位して宋を再建し、杭州を都として臨安と称した。

問1 文章中の空欄 ア に入れる都市の名として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 10

- ① 長 安
- ② 咸 陽
- ③ 建 康
- ④ 開 封

問2 下線部①に関連して、宋代における商業や交易について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 11

- ① 日本との間で、朱印船貿易が行われた。
- ② 市舶司が、海上交易の管理を行った。
- ③ 貨幣として、布銭(布貨)が用いられた。
- ④ 同業者組合である草市が組織された。

問 3 下線部②に関連して、中国の文化について述べた次の文 **a** ～ **c** が、年代の古いものから順に正しく配列されているものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

12

- a 欧陽脩らの名文家が、活躍した。
- b 顧炎武が、考証学の基礎を築いた。
- c 『永楽大典』が編纂された。

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

世界史B

B 現在ではハンガリーの首都の一部となっている③都市ペスト(ペシュト)は、18世紀に商業都市としての発展を始めた。その発展を担ったのは、④バルカン半島諸地域出身の「ギリシア商人」と呼ばれるオスマン帝国の臣民だった。彼らは、1718年のパッサロヴィツ条約によって、関税上の優遇措置を得てハンガリーに進出し、ペストを拠点として⑤交易を行い、ドイツ、オーストリア、バルカン半島へと広がる商業圏を築いた。

問 4 下線部③について述べた文として波線部の誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 13

- ① エジプトのアレクサンドリアに、ムセイオン(王立研究所)がつくられた。
- ② オランダは、北米の植民地にニューオーリンズを建設した。
- ③ アンカラは、トルコ共和国の首都となった。
- ④ マラケシュは、ムラービト朝の首都となった。

問 5 下線部④の地域の歴史について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 14

- a セルビア人は、バルカン半島に定住後、ローマ＝カトリックを受容した。
- b セルビアなど4国は、フランスの支援を受けて、バルカン同盟を結成した。

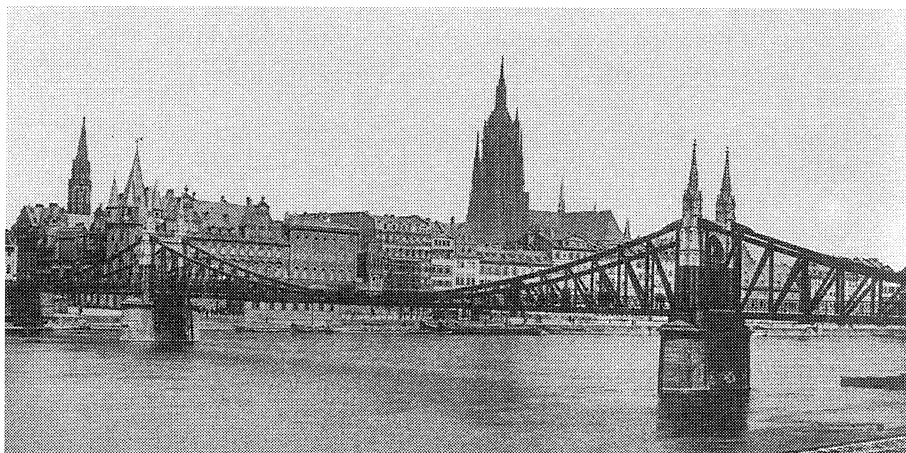
- ① a — 正 b — 正
- ② a — 正 b — 誤
- ③ a — 誤 b — 正
- ④ a — 誤 b — 誤

問 6 下線部⑤の歴史について述べた文として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 16 世紀に，ポルトガルは元と交易を行った。
- ② オーストリアを中心に，ドイツ関税同盟が発足した。
- ③ ジョン＝ヘイは，中国の門戸開放を主張した。
- ④ スウェーデンは，ネルチンスク条約によって清と通商を始めた。

世界史B

C フランクフルト(フランクフルト＝アム＝マイン)はヨーロッパ中央銀行の所在地であり、⑥ユーロ経済圏の中核的都市の一つとなっている。この都市は中世に⑦商業都市としての地歩を固め、近世以降は、神聖ローマ皇帝の戴冠地^{たいかん}やドイツ連邦の議会所在地としてしばしば政治の表舞台ともなった。ドイツ帝国成立後には、卓越した経済力を背景に、先進的な都市計画や計画的な工業化が次々と推進される。また、同市出身の文豪の名を冠したヨハン＝ヴォルフガング＝ゲーテ大学が市民の寄付によって建設されるなど、文化施設の拡充も図られた。こうした試みを通じて、フランクフルトは国際的地位をも高め、ドイツ連邦共和国の成立に際しては、⑧首都の有力候補地と目されることともなった。

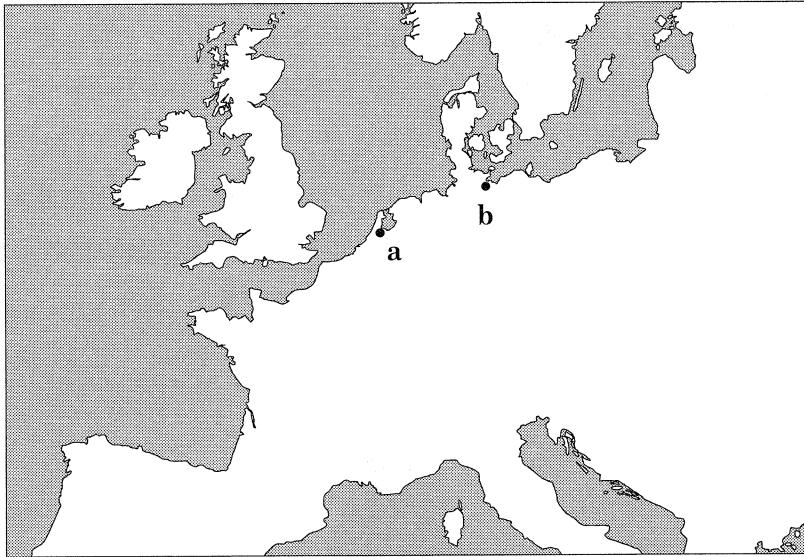


19世紀後半のフランクフルト

問 7 下線部⑥に関連して、広域経済機構もしくは地域協力機構について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 16

- ① キューバは、北米自由貿易協定(NAFTA)に加盟した。
- ② アメリカ合衆国は、経済相互援助会議(COMECON)を組織した。
- ③ オーストラリアは、アジア太平洋経済協力会議(APEC)に加盟した。
- ④ カンボジアは、東南アジア諸国連合(ASEAN)の結成に加わった。

問 8 下線部⑦の一つであるリューベックの位置を示す次の地図中の **a** または **b** と、この都市の歴史について述べた下の文 **ア** または **イ** との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 17



ア ハンザ同盟の盟主として、バルト海交易に従事した。

イ 17 世紀に、国際金融の中心となった。

- ① **a** — **ア**
- ② **a** — **イ**
- ③ **b** — **ア**
- ④ **b** — **イ**

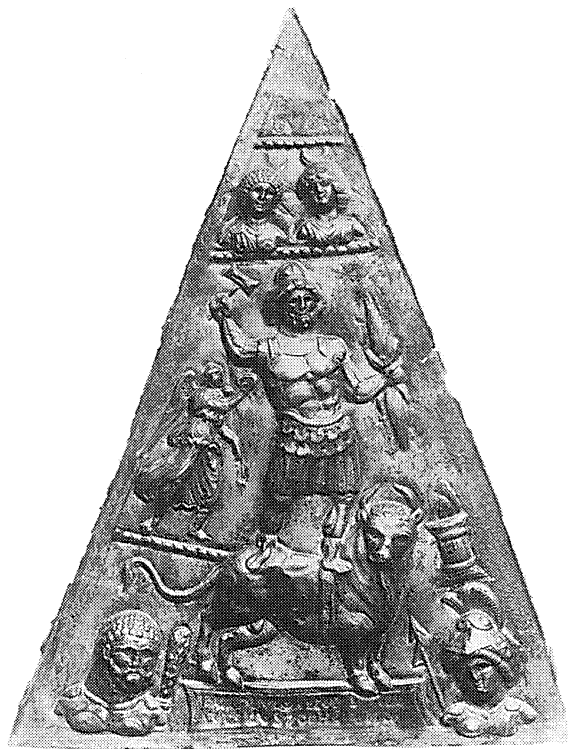
問 9 下線部⑧の歴史について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 18

- ① パリは、16 世紀にオスマン帝国軍の包囲を受けた。
- ② モスクワで、米ソの首脳が冷戦終結の宣言(声明)を出した。
- ③ メキシコシティの地には、インカ帝国の都テノチティランがあった。
- ④ ロンドンで、第 1 回万国博覧会が開催された。

世界史B

第3問 世界史上の宗教について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A ①ローマ帝国では、エジプト起源の神イシスの崇拜など、帝国東部に起源を持つ②宗教が流行した。現トルコ東部にあった都市ドリケの神ユピテル＝ドリケヌスの崇拜もその一つである。ドリケヌス神は、^{おうし}牡牛の上に立ち、右手に^{そう}双斧、左手に稲妻を持ち、ローマ風の^{よろい}鎧をまとった姿で表される(下図参照)。ドリケヌス神崇拜は、主に軍人の間に広まり、3世紀前半に最盛期を迎えた。しかし、同世紀半ばにドリケが③ササン朝ペルシアによって破壊されたことを機に、その威信は大きく損なわれ、衰退していった。



ユピテル＝ドリケヌス神像

問 1 下線部①に関連して、ローマ教皇について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 19

- ① インノケンティウス 3 世の時、教皇権は絶頂に達した。
- ② レオ 3 世は、フィリップ 4 世に捕らえられた。
- ③ ウルバヌス 2 世は、第 4 回十字軍の派遣を提唱した。
- ④ レオ 10 世は、贖宥状の販売を禁止した。

問 2 下線部②に関連して、古代ギリシア・ローマ時代の宗教について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 20

- a オリンポス 12 神は、人間と同じ姿を持つものと考えられていた。
- b マニ教は、1 世紀にローマ帝国で広まった。

- ① a — 正 b — 正
- ② a — 正 b — 誤
- ③ a — 誤 b — 正
- ④ a — 誤 b — 誤

世界史B

問 3 下線部③の国の歴史について述べた文として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 21

- ① アケメネス朝ペルシアを倒して，建国した。
- ② 東方では，ガンジス川までをその領土とした。
- ③ ニハーヴァンドの戦いで，イスラーム勢力(アラブ軍)に敗れた。
- ④ シャープール 1 世は，ローマ皇帝ネルウァを捕虜とした。

B 2006年、中国の洛陽で④唐代^{きやうとう}の経幢が発見された(下図参照)。一般に経幢とは、中国の仏教寺院の前庭などに立てられた石柱で、表面には仏教の経文が彫られている。しかし、この新発見の経幢には、⑤景教の経文と建立の経緯が刻まれていた。それによると、この経幢は唐代後半期に洛陽で亡くなった⑥ソグド人^{しんせき}の婦人のために作られたものである。そこには、婦人の親戚や洛陽にあった景教寺院^{そうりよ}の僧侶の名も記されている。この経幢から、唐代の洛陽には景教寺院があり、またソグド人の景教徒が居たことが明らかとなった。



唐代景教の経幢

世界史B

問 4 下線部④の王朝が存続した時期に起こった出来事について述べた次の文 a ～ c が、年代の古いものから順に正しく配列されているものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 22

- a タラス河畔の戦いが起こった。
- b キエフ公国が建国された。
- c ウマイヤ朝が成立した。

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

問 5 下線部⑤はネストリウス派キリスト教の中国名であるが、この宗派を異端とした公会議として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 23

- ① ニケーア公会議
- ② エフェソス公会議
- ③ コンスタンツ公会議
- ④ トリエント(トレント)公会議

問 6 下線部⑥に関連して、ユーラシア大陸内陸部に存在した国について述べた文として波線部の誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 24

- ① バクトリアは、セレウコス朝から自立したギリシア人が建国した。
- ② カラ＝ハン朝の下で、トルコ人のイスラーム化が進んだ。
- ③ アフガニスタンで成立したブワイフ朝は、インドへの侵入を繰り返した。
- ④ ブハラ＝ハン国は、19 世紀にロシアの支配下に入った。

世界史B

C エジプトでは、第3次中東戦争の敗北後、ナセルが推進してきた世俗的なアラブ民族主義や社会主義が後退し、国民の間で⑦イスラーム教が見直されるようになった。さらにサダトが大統領に就任すると、イスラーム国家の建設を目指すムスリム同胞団を容認したため、それまで弾圧されてきた同胞団の活動が活発化した。また人々の⑧宗教意識も高まり、金曜礼拝への参加者やヴェールを着用する女性が増加した。こうして1970年代以降のエジプトでは、イスラーム教が⑨政治や社会に一層強い影響力を持つようになったのである。

問 7 下線部⑦の宗教について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 25

a 『コーラン(クルアーン)』は、イスラーム教の聖典である。

b ムハンマドは、メッカにヒジュラ(聖遷)を行った。

① a — 正 b — 正

② a — 正 b — 誤

③ a — 誤 b — 正

④ a — 誤 b — 誤

問 8 下線部⑧に関連して、19世紀にパン＝イスラーム主義(汎イスラーム主義)を唱えた人物の名として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

26

① アフガーニー

② イブン＝ルシュド

③ アラファト

④ シャー＝ジャハーン

問 9 下線部⑨に関連して、政治権力と宗教との関係について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 27

- ① ウラディミル1世は、ユダヤ教を国教とした。
- ② サファヴィー朝は、スンナ派を国教とした。
- ③ ディオクレティアヌス帝は、バブ教を迫害した。
- ④ アショーカ王は、仏教に帰依した。

世界史B

第4問 世界史上の君主や王朝について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 25)

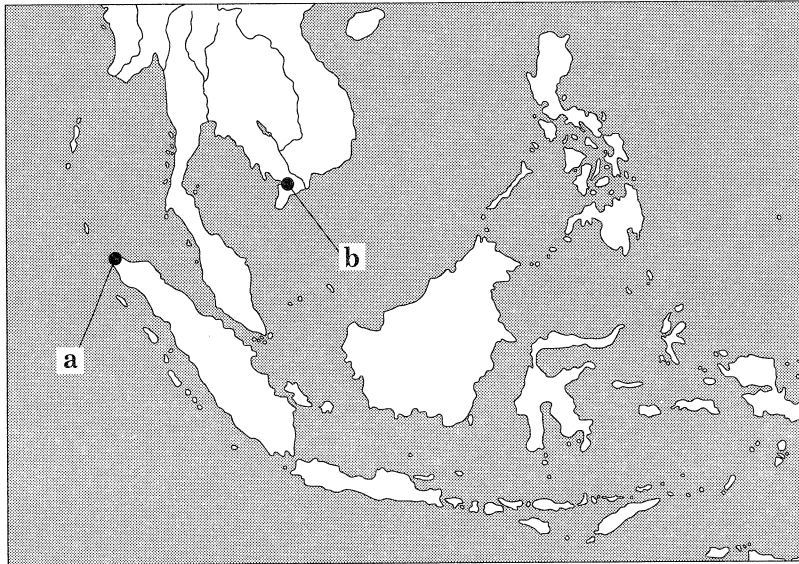
A 前近代東南アジアのクメール人の①王朝では、王個人の呪術^{じゆじゆつ}的な力が及ぶ範囲が、国の領域とされた。その呪術的な力は、王をヒンドゥー教のシヴァ神やヴィシュヌ神の化身とする神王観に基づくものであった。こうしたクメール人の神王観は仏教国タイにも伝わった。タイのアユタヤ朝が400年余り存続したのは、②港市を活用した王室独占貿易の利益とともに、この神王観によって王の権威が高められたからでもあった。③19世紀、植民地化の危機に直面したタイでは、近代化が進むなかで神王観も変化した^が、仏教を奉じるタイの王室儀礼には、現代でも依然としてヒンドゥー的な神王観の影響が見て取れる。

問1 下線部①に関連して、世界史上の王国や王朝について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 28

- ① ムハンマド＝アリーが、サウジアラビアを建国した。
- ② アフガニスタンは、19世紀にロシアの保護国となった。
- ③ コンバウン(アラウンパヤー)朝は、ラタナコーシン朝を滅ぼした。
- ④ ハワイ王国は、19世紀に滅亡した。

問 2 下線部②に関連して、扶南の港(港市)の名称と、その位置を示す次の地図中の **a** または **b** との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

29



- ① アチエー — a
- ② アチエー — b
- ③ オケオ — a
- ④ オケオ — b

世界史B

問 3 下線部③の時期に、東南アジアで展開した植民地経済の歴史について述べた次の文 **a** と **b** の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

30

- a** オランダは、コーヒーなどの強制裁培制度をジャワに導入した。
b フランスは、マレー半島でゴムの生産を進めた。

- ① **a** — 正 **b** — 正
② **a** — 正 **b** — 誤
③ **a** — 誤 **b** — 正
④ **a** — 誤 **b** — 誤

B ちょうど 400 年前のロシアでは、ロマノフ家のミハイルが皇帝(ツァーリ)に出され、④ロマノフ朝の支配が始まった。ただし、1598 年に⑤リューリク朝が途絶えた後、帝位がミハイルに引き継がれるまでには、^{うよきよくせつ}紆余曲折があった。リューリク朝最後の皇帝の死後、その義兄などが次々と帝位についたが、やがて内戦が始まり、カトリックを奉じるポーランドの王さえもロシアの帝位を争った。しかし、ロシアの多くの人々はカトリックを嫌悪し、⑥正教の皇帝を求め、加えて長期の内戦を^{けんえん}倦厭していた。そこで、有力貴族らの承認の下で、名門に属しながらも有力者とは言い難かった若いミハイルが選ばれたのである。

問 4 下線部④の王朝の皇帝について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 31

- a ニコライ 1 世は、神聖同盟を提唱した。
b アレクサンドル 2 世は、クリミア戦争を開始した。

- ① a — 正 b — 正
② a — 正 b — 誤
③ a — 誤 b — 正
④ a — 誤 b — 誤

問 5 下線部⑤の人物に関連して、ノルマン人について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 32

- ① グリーンランドや北アメリカにまで、到達した。
② クヌート(カヌート)は、イベリア半島を征服した。
③ 居住地は、アイスランドである。
④ ロロが、イングランドにノルマン朝を開いた。

世界史B

問 6 下線部⑥に関連して、中世のギリシア正教について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

33

- ① 13 世紀に、ギリシア正教会はローマ＝カトリック教会と分裂した。
- ② ブルガール人は、ギリシア正教を受容した。
- ③ ビザンツ帝国では、ギリシア正教会が皇帝を支配下に置いた。
- ④ ビザンツ様式の教会建築の特色に、ステンドグラスがある。

C 20 世紀、ヨーロッパでは多くの国が君主制から共和制へ移行していったが、イギリスでは立憲王制が存続した。その理由の一つは、19 世紀のヴィクトリア女王の下で進められたイメージ戦略に求めることができる。女王が即位する以前のイギリスでは、不人気な王も見られた。そこで、ハプスブルク家の⑦マリア＝テレジアに始まるとされる「幸せな君主一家」のイメージが利用され(下図 a 参照)、女王は「貞淑な妻」「慈悲深い母」を演じた。こうしたイメージは、⑧選挙法改正によって存在感を増す国民の間にも浸透し、女王の人気を高める一因となった。また 1870 年代後半以降、女王は「帝国の母」として⑨植民地を統合する上での象徴的存在にもなっていった(下図 b 参照)。



図 a ヴィクトリア女王一家を描いた、
ヴィンターhalter作「1846 年のロ
イヤル＝ファミリー」



図 b ロンドンで開催された即位
60 周年記念式典における女
王(1897 年)

世界史B

問 7 下線部⑦の人物について述べた次の文 **a** と **b** の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 34

- a** イギリスと同盟する外交革命を実現した。
b 七年戦争の結果、シュレジエンを奪回した。

- ① **a** — 正 **b** — 正
② **a** — 正 **b** — 誤
③ **a** — 誤 **b** — 正
④ **a** — 誤 **b** — 誤

問 8 下線部⑧について述べた次の文中の空欄 ア と イ に入れる語の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 35

イギリスでは、第2回選挙法改正によって ア などが、第3回選挙法改正によって イ などが選挙権を得た。

- ① **ア** — 農業労働者 **イ** — 都市労働者
② **ア** — 農業労働者 **イ** — 女 性
③ **ア** — 都市労働者 **イ** — 農業労働者
④ **ア** — 都市労働者 **イ** — 女 性

問 9 下線部⑨に関連して、19 世紀のイギリスのアジア・アフリカ支配について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

36

- ① 威海衛を租借した。
- ② ビルマ(ミャンマー)をインド帝国に併合した。
- ③ ウラービー(オラービー, アラービー)の反乱を制圧した。
- ④ 南アフリカ連邦を成立させた。